

## 神奈川県立県民ホール本館の建替えについて

## 1 再整備の方向性

- 再整備に向けた予備調査を行い、大規模改修と建替え両方の耐用年数と建設費用を試算して、費用対効果の検証を実施した。
- 現在の施設の課題や再開後の県民ホール本館に求められる機能などについて、利用者等を対象にヒアリング調査も実施した。
- これらの調査結果や他の自治体の施設の状況を踏まえ、耐用年数と費用のほか、機能面等も総合的に検討した結果、建替えによる再整備を進めていくこととした。
- 再整備に当たっては、本格的なオペラやバレエ等の舞台芸術の上演が可能で、障がい者や高齢者も含め、誰もが使いやすい、バリアフリー等を意識した施設を目指すこととしている。
- 来年度は、再整備に向け、新しい県民ホールの規模や機能、整備方法、整備スケジュール等を整理した構想の策定を考えている。

## 参考 建替え及び大規模改修に関する試算（予備調査結果）

- 建替えの場合の建設費用の概算額を算出するために、専門業者に委託して予備調査を実施した。委託事業者からは、次の3つのパターン案及び各試算について提案有。
- パターン案1及び2については、現行の小ホールを中ホールに拡大し、大ホールを1,000人未満で利用していた催事を中ホールに誘導するとともに、大ホールを商業利用と県民ホール主催事業を主とすることで収益拡大を目指す案。ギャラリーはスタジオ等の多用途に利用できる機能を確保する想定。
- パターン案3は、最低限の機能と設備を有する施設（中ホールのみ）とする案。

	パターン案1 施設充実	パターン案2 現状と同等規模	パターン案3 縮小	(参考)大規模改修 現行と同等
大ホール	2,200席 (ㇵ)	2,000席 (ㇵ)	設置しない (ㇵ)	2,493席
中ホール	<u>1,000席 (ㇶ)</u>	<u>1,000席 (ㇶ)</u>	1,000席 (ㇶ)	433席
その他	ギャラリー・リハーサル室・レストラン・駐車場等	ギャラリー・リハーサル室・カフェ・駐車場等	リハーサル室・カフェ・駐車場等	ギャラリー・リハーサル室・レストラン・駐車場等
駐車場	120台 (ㇶ)	100台 (ㇵ)	40台 (ㇵ)	107台
再整備後の 使用可能年数	80年	80年	80年	<u>30年</u>
再整備概算額	486億円 (6.1億円)	420億円 (5.3億円)	168億円 (2.1億円)	312億円 (10.4億円)

※ ( ) 内は建設・改修後の使用可能年数80年又は30年維持を想定した場合の年割額  
⇒ 再整備後の使用可能年数や概算額から、建替えの方が、費用対効果が高い（使用可能年数に基づく年割額が安い）と考えられる。

## 2 県民ホール本館休館後（令和7年度）の文化芸術の取組（案）

県民ホール本館の休館後、建替えまでの間も、県民に文化芸術の鑑賞機会を幅広く提供することに加え、県民ホール再開に向けて新たなファンの獲得を目指していくため、県内各地で文化芸術事業を展開していく。

### (1) 市町村の文化ホール等での取組

- ・ これまで県民ホール本館で実施してきたオペラやバレエ等の公演を県内各地で実施する。
- ・ ギャラリーで開催してきた神奈川県美術展についても、県内の文化施設での開催を検討する。
- ・ 会場によって規模や機能が異なることから、県民ホールで実施してきた公演等と同じ形で開催することは困難なため、市町村等と連携し、各地の文化施設の規模や機能に合わせて実施する。

### (2) 屋外等での取組

- ・ リニア中央新幹線開業までの間、リニア神奈川県駅工事現場の活用を検討する。
- ・ 相模湖などの屋外や商業施設のイベントスペース等におけるイベントなど、新たに取り組む。

※ 事業を通じて、市町村との連携を強化することにより、県・市町村間の人的交流が盛んとなり、両者が持つ経験やノウハウ、ネットワーク等の共有が進むなど、相乗効果による事業の質の向上等が期待できる。